

令和3年12月8日  
九州地方整備局

## 国で働く営繕の発注者も、自らBIMを学びます ～受注者とともに、営繕事業の生産性向上を目指して～

九州地方整備局では、建設業の働き方改革に資する取組として、直轄営繕事業の設計段階や施工段階でBIMを導入し、受注者が関係者間の円滑な合意形成や手戻り防止等に活用することで、個々の事業での生産性向上を図り、建築分野全般への普及拡大に貢献できるよう努めています。

そのためにも、発注者自らもBIMモデルを直接操作し、BIMの仕組みを適切に理解することで、今後、各事業でBIMを活用する場面で、より一層の生産性向上を実現するため、発注者として適切に対応できると考えています。

令和2年1月、国土交通省の営繕としては全国で初めて、営繕事業の発注者を対象にBIMモデルの操作演習を交えた研修を開催しましたが、今回も同様、整備局の営繕担当職員13名を対象に、BIMの概念、機能、活用方法を習得・理解することを目標として研修を行います。

※研修を取材いただくことが可能です（事前の申し込みがなくても取材可能です）。

1. 内 容 研修状況（BIM操作演習）の撮影、講師・研修生へのインタビュー
  2. 開催場所 九州技術事務所 研修棟2階 OALーム（研修室）  
福岡県久留米市高野1-3-1
  3. 取材日時 令和3年12月15日（水）16：45～（1時間程度）  
12月16日（木）16：45～（1時間程度）
- ※研修の概要、全体スケジュールは別添をご参照下さい。  
※両日とも、研修状況の撮影、研修室に隣接する部屋で研修内容の説明を行い（説明者：営繕部 官庁施設管理官 浅野）、研修終了後（17：15頃～）研修室内での取材等を実施します。

### 【問い合わせ・取材申し込み先】

九州地方整備局 営繕部 官庁施設管理官 浅野 智（あさの さとし）  
TEL : 092-476-6331（内線5114）  
e-mail : asano-s87aa@mlit.go.jp

# 営繕発注者向け BIM 研修 九州地方整備局

2021年

12/14-17

- 場所：九州地方整備局九州技術事務所  
研修所（久留米市高野1-3-1）
- 対象：九州地方整備局の営繕担当職員  
13名



この研修では、今後、営繕事業の設計・施工段階でBIMを活用する際、より一層の生産性向上を実現するため、発注者として、BIMの仕組みを適切に理解しながら対応できるよう、国で働く営繕技術者が自らBIMを操作し、BIMの概念や機能、活用方法を習得・理解します。

＜担当（五十音順）：オートデスク（株）、工学院大学建築学科 岩村教授、日本設計（株）＞

12/14

BIM

## BIM概論、BIMの基本概念

- ・ BIMの基礎知識、最新動向を把握
- ・ BIMのワークフロー、オブジェクト、詳細度等の基本概念を理解

}

12/15



## Revit基本操作、BIMモデル活用

- ・ ラフモデル作成により基本操作を習得し、BIMの基本概念を把握
- ・ 詳細BIMモデルのサンプルを使い、データの確認方法を習得



＜担当：グラフィソフトジャパン（株）＞

12/16



## Archicad基本操作

- ・ 簡易なBIMモデルの作成を通じて、壁や柱、梁等に関する基本ツールの操作を習得
- ・ BIMモデルから一般図等を作成する流れを理解

}

12/17



## BIMモデル活用

- ・ 設計⇒施工⇒維持管理の一貫した活用を想定し、BIMモデルに情報を組み込む方法や利用例、他のBIMソフトへのデータ受け渡し方法を理解
- ・ BIMモデルの閲覧、印刷、所要データ取出しなど、基本操作を習得



＜使用ソフトウェア＞ Autodesk Revit ® <http://bim-design.com/>  
Graphisoft Archicad ® <https://www.graphisoft.co.jp/archicad/>